

(2026年9月11日発表)

9月15日～11月8日 中央図書館「本(ページ)から舞台(ステージ)へ 演劇の魅力に触れてみよう！」展の開催

静岡市立中央図書館では、9月15日(火)から11月8日(日)まで、「本から舞台へ 演劇の魅力に触れてみよう！」展を開催します。

【趣旨・背景】

- ・舞台芸術や文学への関心を高め、市民の皆さまに演劇の魅力を身近に感じていただくことを目的として、SPAC(静岡県舞台芸術センター)との共催により、実際に舞台で使用された小道具や衣裳、舞台美術模型などを展示します。また、期間中は、中央図書館が所蔵する劇団四季上演作品の台本やパンフレットも展示します。
- ・9月20日(日)には、劇団四季で長年活躍する俳優・荒川 務(あらかわ つとむ)さんを講師に迎え、ワークショップ「まちかどシアター『劇団四季の俳優さんに聞く！舞台俳優のお仕事とタップダンス』」を開催します。舞台俳優の稽古や舞台の裏側の話を聞くことができるほか、タップダンスも体験できます。

【日時・会場】

2026年9月15日(火曜日)～11月8日(日曜日) 平日:9時30分～19時、土日祝:9時30分～17時
(期間中の休館日:9月22日(火)、24日(木)、10月13日(火)、28日(水)、11月4日(水))
静岡市立中央図書館 玄関ホール(葵区大岩本町 29-1)

【展示内容】

- ・SPAC(静岡県舞台芸術センター)提供の模型・衣裳等
『伊豆の踊子』舞台美術模型、『真夏の夜の夢』小道具・衣裳、『夜叉ヶ池』衣裳 など
- ・中央図書館所蔵資料
劇団四季上演作品関連資料『ハムレット』『カッコーの巣をこえて』の台本・パンフレット など
- ・その他演劇関連展示
演劇用語の解説や舞台の仕事を紹介するパネル展示

詳しくは、中央図書館ホームページ https://www.toshokan.city.shizuoka.jp/lib-chuo/exhibit/20260904-post_55.html をご覧ください。

【取材について】

- ・取材いただける場合は、取材希望日の前日17時までに問い合わせ先までご連絡ください。
- ・車でお越しの場合は、図書館駐車場をご利用いただき、満車の場合は職員にお声掛けください。

【問い合わせ先】

教育委員会事務局 中央図書館(葵区大岩本町)、担当者 井柳、望月 電話:054-247-6711